

あたたかい子  
かしこい子  
たくましい子

学校だより

つよし

—第29号—

令和3年11月15日  
平戸市立津吉小学校  
文責 校長 田川定司

## 競い合って育つ



学校では今週末に行われる持久走大会や陸上記録会に向けて取組を進めているところです。「麦は踏まれて強く育つ」と言います。生えて間もない麦の芽を足で踏み、日本独自の農作業で、この作業によって根をより深く張り、茎をより太くし、麦の生長を助けるのだそうです。私たち人間も同じことが言えるのかもしれない。麦のように踏まれて育った人は、辛い時・苦しい時、あるいは挫折を味わったとしても、そこから這い上がっていきこうとする「強さ」が育ってきているものです。

子供たちの成長は、時にはもどかしく、時には危なっかしい場面もあり、目の前の困難に打ちひしがれている姿を見ると、肩代わりしてあげたくくなります。しかし、必要以上の手助けは、温室栽培の中で育てることとなるでしょう。いざ外の空気に触れた時、寒暖の激しさについていけず、自立が難しくなることが目に見えています。「強さ」を育てるのは、友達と競い合いながら感じる負荷と、周りの大人の程よい支えではないでしょうか。たくましい津吉っ子を育てていきたいと思えます。

## ALTの先生が着任しました

11月10日からアメリカ出身のスターズ先生が新しいALTとして津吉小に着任しました。スターズ先生は、3・4年生の外国語活動と、5・6年生の外国語の教科指導に毎週来校されます。

## 緑のカーテンコンクールで優秀賞

4年生と5年生児童が中心となって育てていたゴーヤやヘチマが、このほど「平戸市緑のカーテンコンクール」において、優秀賞に選ばれました。

## 11月は児童虐待防止推進月間です

11月は児童虐待防止推進月間です。児童虐待根絶に向けて、地域全体で子供たちを見守り育てることが求められています。この推進月間に合わせて、文部科学大臣から家庭・学校・地域の皆様に対して、メッセージが出されましたので、ご一読ください。【裏面に掲載】



**19日(金)の校内持久走大会の御参観をお願いします**